

令和 3年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実績報告書

区市町村名 武蔵村山
学校名 武蔵村山市 立 第十小学校

1 事業目的 協議会名 武蔵村山市立第十小学校

校庭芝生を活用して、学校を拠点とした地域コミュニティの活性化を図る。

2 主な取組と成果

今年度も、芝生を活用した学校行事や地域向け行事を開催し、学校が地域コミュニティの中心となることができた。

また、芝生の整備作業についても、大人だけに頼らない方式に舵を切った。グリーンサポーターや用務主事のは力は借りつつも、児童会のひとつである環境委員会に芝生の作業を割り当てることで、児童自身が芝生に対する愛着が増した。



3 取組内容

今年度もコロナ禍により、多くの行事を中止とせざるを得なかったが、その中でも実行することができた行事を紹介する。

①ウサギ交流（中休み・昼休みに実施）

本校では、2羽のウサギを飼育しているが、そのウサギを芝生上で放し、全校児童の前でお披露目する機会をつくった。



②チャンピオン大会（10月22日）

授業では行わないような競技を企画し、全校児童でチャンピオンを競う大会を今年度も実施した。校舎内だけでなく、校庭も競技会場となっており、芝生の上でもフラフープなどの競技が実施された。



③環境委員会による芝生作業

今年度から発足した環境委員会に、芝生作業の一部を担ってもらったこととした。養生期間のお知らせや冬芝の種まきなど、年間を通して作業を行うことで、芝生を大切に育てていこうとする心が養われた。

④天体観望会

昨年度は中止であったが、今年度は12月11日に実施予定である。

4 今後について

今後については、以下の点を模索していく。

- ・芝生を活用した新たな行事の創出
- ・児童による芝生管理の拡充

特に、2点目については、今年度大きな成果となったので次年度以降も任せられる作業について考えていく。

